NEWS RELEASE

報道関係者各位

2025 年 9 月 10 日
株式会社テンダ
証券コード：4198　東証スタンダード市場

現場主導型 DX 基盤『TRAN-DX』を提供開始
～5.3 兆円市場を変革へ～

2030 年までに約 5.3 兆円規模に拡大が見込まれる DX 市場。マニュアルトータルソリューションを軸に「ホワイトカラーの業務効率化」を推進する株式会社テンダ(本社／東京都渋谷区、代表取締役会長兼社長 CEO／薗部 晃、以下「テンダ」)は、現場が自ら業務を改善できる自律型 DX ソリューション『TRAN-DX(トラン ディーエックス)』の提供を開始いたしました。
本サービスは、RPA・AI・ノーコード DB を統合し、複雑な業務を“現場発”で効率化・進化させるプラットフォームです。

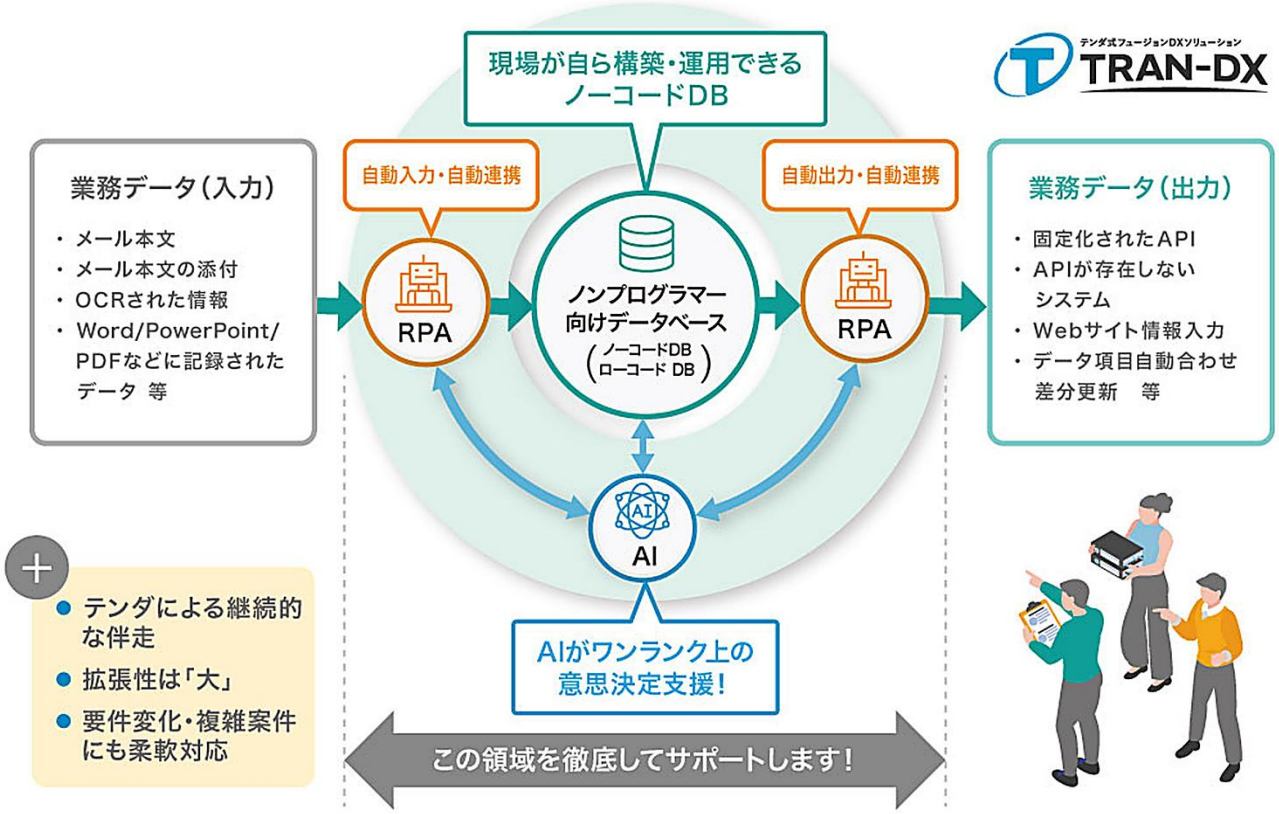
■『TRAN-DX』について
近年、企業の DX 推進は経営課題の最優先事項とされながらも、「システム導入が複雑で現場に浸透しない」「高額な投資が必要で継続的な改善が難しい」「既存業務とデジタルが分断されて効果が出にくい」といった悩みを抱える企業は少なくありません。

『TRAN-DX』は、**「誰でも、すぐに、簡単に」業務改善を実現する**というコンセプトのもと、トップダウン型ではなく**現場主体で取り組める自律型 DX** を実現したソリューションです。**RPA・AI・ノーコード DB** を三位一体で統合し、単なる業務自動化ではなく、現場とデジタルを融合し、企業全体の働き方を自然に進化させます。

≪主な特徴≫

- **RPA（ロボティック・プロセス・オートメーション）**で、データ入力や事務処理などのルーチン業務を自動化
- **ノーコード DB** でデータを収集・管理し、現場が自ら柔軟に活用できる仕組みを提供
- **AI** が学習し、業務改善や提案を行うことで、業務がより自然に、効率的に進化
- **現場主導型 DX で、**現場スタッフが自ら改善を進められる**“自律型 DX”**を実現

■『TRAN-DX』のシステム概念図



■『TRAN-DX』の強み

『TRAN-DX』の強みは、テンダが持つ豊富な実績とノウハウにあります。

≪主な強み≫

1. **RPA・AI・ノーコード DB、それぞれ単体での豊富な実績**
   テンダは、各ソリューションを**単体で多数の開発・導入実績**を持つため、あらゆる業種・業務に最適化した DX の提案が可能です。
2. **ホワイトカラー業務改善で培った知見**
   マニュアルトータルソリューション事業で長年積み上げた業務効率化ノウハウを、『TRAN-DX』の設計思想に反映します。
3. **現場主導で改善できる仕組み**
   ノーコードやローコードツールを活用し、IT に詳しくない現場スタッフでも**自分たちで業務を改善できる**体制を構築可能にします。
4. **複雑な業務課題に幅広く対応**
   ・業務構造の可視化と整理
   ・属人的な判断や作業からの脱却
   ・システムや業務プロセスの分断解消
   ・承認・確認業務の停滞改善

■『TRAN-DX』が解決する課題例

『TRAN-DX』は、さまざまな業種・業務で現場の課題解決を支援します。
導入後のイメージがわかりやすいよう、代表的なユースケースを業種別にご紹介します。

【小売業】店舗オペレーションと本部管理の統合

店舗ごとの売上・在庫・顧客情報をリアルタイムで可視化します。
本部と店舗間の情報連携をスムーズにし、AI による需要予測で仕入れや販促施策を最適化します。これにより、現場の負担を減らし、売上向上にも貢献します。

【金融業】問い合わせ対応・書類処理の効率化

FAQ やマニュアルを AI が学習し、顧客からの問い合わせに自動で回答します。
また、口座開設や審査関連などの書類処理を RPA で自動化することで、対応時間を短縮し、スタッフはより付加価値の高い業務に集中できます。

【製造業】在庫管理の自動化と需要予測

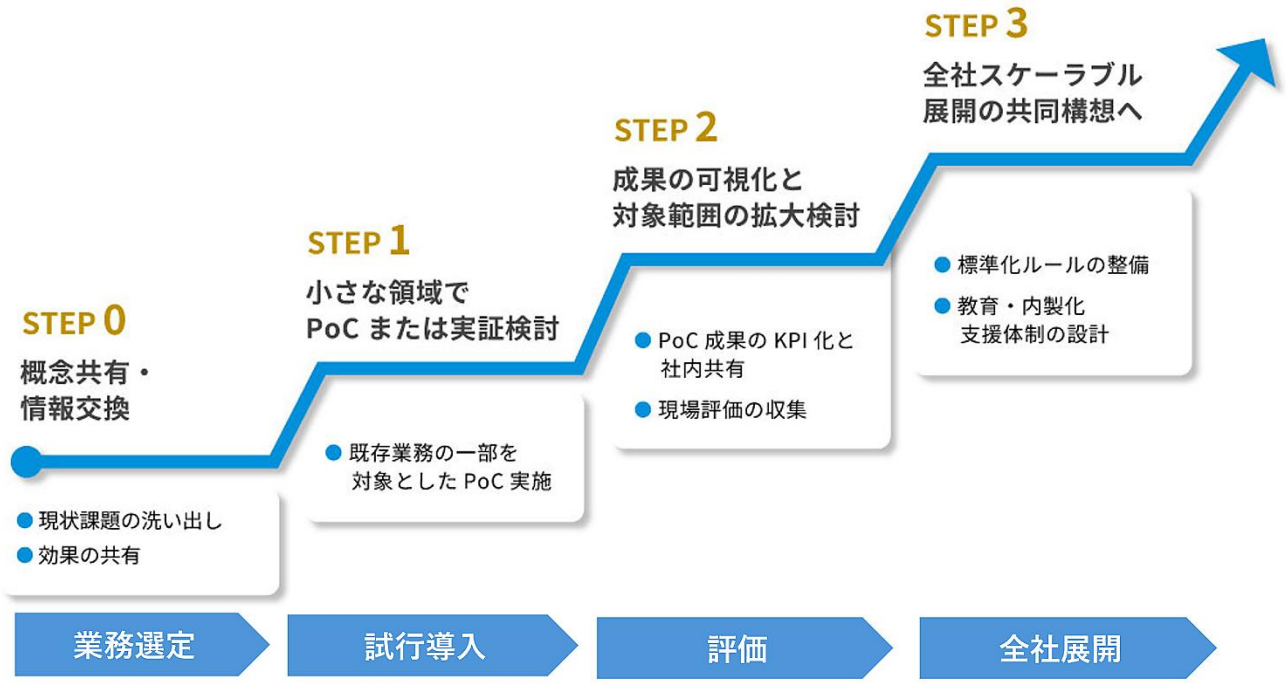
在庫状況をデジタルで一元管理し、AI が過去データをもとに需要を予測します。
欠品を防ぎ、過剰在庫も削減できます。さらに、生産計画や仕入れの最適化にもつながり、現場の業務効率が大幅に向上します。

■『TRAN-DX』の収益モデルとビジネス展開

『TRAN-DX』は、**サブスクリプション型**の収益モデルを採用しています。
導入企業数に応じて収益が安定的に拡大する仕組みで、運用支援サービスを通じて継続的な収益基盤を構築しています。また、従来の「売り切り型」からの大きな転換として、**継続的な改善と企業変革を伴走型**で支援します。

■『TRAN-DX』の導入ステップ

初めは小規模な成功体験からスタートし、成果を可視化しつつ徐々に組織全体への展開を目指す「スモールスタート × スケールアップ」の進め方を提案しています。
テンダの継続的なサポートにより伴走しながら対応できるので、安心してご利用いただけます。



■今後の展開について

国内の DX 市場は 2030 年までに約 5.3 兆円規模へ拡大すると予測されています。こうした成長市場の中で、RPA・AI・ノーコード DB を統合的に提供する『TRAN-DX』は企業のデジタル変革を加速させる中核ソリューションとして位置付けています。テンダは『TRAN-DX』を中期成長戦略の柱とし、2028 年度までに導入企業 500 社超、DX 事業売上比率 50%超を目指し、お客様の挑戦に寄り添いながら、より価値の高い働き方の実現を支援してまいります。

■ご参考：テンダの DX について

『TRAN-DX』では、無料相談やデモ体験などをご用意しています。
「どんな課題を解決できるのか」「自社でどこまで活用できるのか」を、専任担当者がわかりやすく

ご案内しますので、まずはお気軽にご相談ください。

・　お問い合わせ： https://dx.tenda.co.jp/contact/
・　「テンダの DX」紹介ページ：https://dx.tenda.co.jp/
・　「TRAN-DX」紹介ページ：https://dx.tenda.co.jp/service/tran-dx/

＜株式会社テンダ 概要＞

【本社所在地】東京都渋谷区渋谷 2-24-12　WeWork 渋谷スクランブルスクエア内
【設　立】1995 年 6 月
【代表者】代表取締役会長兼社長 CEO　薗部晃
【資本金】325 百万円（2025 年 5 月末日時点）
【事業内容】DX ソリューション事業、Techwise コンサルティング事業、ゲームコンテンツ事業
【URL】https://www.tenda.co.jp/
【採用情報】https://recruit.tenda.co.jp/

取材に関するお問い合わせ

株式会社テンダ 広報担当 E-mail：pr@tenda.co.jp

※当社はリモートワークを実施しておりますので、お問い合わせは上記メールアドレスまでお願いいたします。